

三町会長挨拶

このたび、富士見工業団地工業会の会長に就任いたしました(株)日東の三町令子です。

当工業会は、加盟企業 50 社により構成されており、40 年の歴史ある工業会です。これは、工業会内でのコミュニケーションにより親睦を深め、異業種ではありますが相互理解を深めともに向上して参りましたものと考えております。

そのための活動の中心は、役員会と 9 つの委員会活動です。各委員長が主体的に企画した活動を実践しております。この活動を引き続き推進して参ります。

また、当工業会は、川越市・坂戸市・鶴ヶ島市の三行政区にまたがって立地しており、各市長をはじめ関係省庁の皆様には大変お世話になっております。よって工業団地を取り巻く地域との共生も大変重要と考えており、社会貢献活動を継続して参ります。

しかしながら、工業会を取り巻く環境は少子高齢化による労働人口の減少など大きく様変わりしております。工業会も時代の変化をとらえ、変わり続けることが求められます。そのためにも会員企業様のご協力をいただきながら、活動を進めて参りたいと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

結びに、関係各位の今後の益々御健勝、御繁栄を祈念申し上げるとともに、皆様からのご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

令和元年 7 月 吉日

富士見工業団地工業会
会長 三町 令子

講演会「その電話、詐欺です。」

7 月 18 日(木)の定例会後に西入間警察署生活安全課の亀山警部補をお招きし、「その電話、詐欺です」と題して講演をいただきました。

まず初めに DVD による詐欺の手口をドラマ化したものを見ていかに巧妙で、一度引っかかった人がまた詐欺にあうという状況を理解しました。その後西入間警察管内で発生した事例をいくつかお話しいただき、実際に我々が毎日利用している若葉駅前の ATM で振込詐欺の被害にあった方がいることをお聞きして、大変身近なものに思え、携帯電話をしながらお年寄りが ATM を操作しようとしているときは声をかける必要があると思いました。

詐欺の被害は他人ごとではなく、自分の親や周りの人もいつあってもおかしくありません。

日ごろのコミュニケーションの大切さと家の電話は留守番設定にしておき、出ないでこちらからかけなおすことが重要とのことでした。



夏の交通事故防止運動の出発式に参加

交通安全推進委員会では 7 月 15 日から 24 日の 10 日間の夏の交通事故防止運動の出発式に参加し、その後坂戸駅自由通路と周辺での街頭活動に参加いたしました。



出発式では石川坂戸市長より自転車の交通ルールを無視した運転や歩行者による無理な横断など命の大切さを忘れたのかという話がされ、交通事故のない街づくりを目指すことを宣言されました。街頭活動ではビラ、ポケットティッシュ、反射板を配り多くの人に交通安全のお願いをしました。

参加ご協力いただきました会員企業の皆様、ありがとうございました。

富士見工業団地工業会ニュース

Vol.29

発行人 三町 令子
広報委員会

第 35 回 親善テニス大会

富士見工業団地工業会第 35 回親善テニス大会は 6 月 22 日に坂戸市総合運動公園テニスコートで開催されました。今年は昨年比 1 ヶ月早い開催となりました。

8 時半より開会式が行われ、昨年優勝チームのタムラ製作所 A チームから優勝杯が返還され、選手宣誓のあと大会がスタートしました。しかしながら、お昼ごろに予選のリーグ戦の途中で雨が降り出し中止となってしまいました。

7 月 6 日に A ブロックのリーグ戦より再開となりました。梅雨の時期での開催となりこの日も天候を心配しながらの試合となりました。途中水入りの大会となりましたが、6 日の準決勝戦では、共同印刷 A とタムラ製作所 A が接戦となりタムラ製作所 A が決勝戦に進みました。

決勝戦は東洋インキ A とタムラ製作所 A の対戦となりタムラ製作所 A は 2-1 で 5 連覇を達成しました。

タムラ製作所 A チームの皆さんおめでとうございます。

2 日間にわたる大会となり、福利厚生委員の皆さん本当にありがとうございました。



↑ 新井副会長より優勝カップの贈呈
← V5 達成 (備タムラ製作所 A チーム)

会員企業紹介

東京ロジファクトリー株式会社

当社は東京・神奈川・埼玉の圏央道、国道 16 号線沿線に集中的に拠点展開し、43 拠点、延床面積 130,000 坪の倉庫面積を有している総合物流企業です。2010 年に東京システム運輸(株)の倉庫事業部門が分社化して創設しました。今年で東京システム運輸時代から数え 52 年目を迎え、グループ会社にはトラック輸送サービスを展開する東京ユニオン物流(株)がございます。グループ 2 社の力を合わせ、「誠実と信頼」をモットーに特徴ある物流サービスを展開しております。

扱ひ荷物は主に原材料、医薬品、電子機器、自動車部品、住宅関連、食品、トイレタリーと多岐に渡り、川上から川下に至る全ての業態のお客様とお取引頂いております。インターネット通販向けの物流アウトソーシングサービス「ネットデポ」も盛況で、多くのお客様にご利用頂いております。

鶴ヶ島物流センター(仮称)は圏央道、関越道 IC が近く且つ工業団地内と物流観点からの利便性が高く、東武東上線若葉駅から徒歩圏内と雇用の確保も期待できます。当社の倉庫スタッフによる入出庫・保管業務に関する庫内業務委託はもちろん、輸送含めた総合物流のご提案、ご提供が可能です。必要な面積、荷物の量、種類等お気軽にお問合せください。

事業所名：東京ロジファクトリー(株)鶴ヶ島物流センター(仮称)

住所：埼玉県鶴ヶ島市富士見 6 丁目 1-2

竣工予定：2020 年 6 月予定

延床面積：6,276.72 坪 (3 階建て)

TEL：042-325-8800 FAX：042-325-8801

HP：<http://www.tokyo-system.co.jp/tlf/>

代表者：代表取締役 河端 常男

取締役社長 堀口 文雄

設立：2010 年 10 月 1 日

事業内容：倉庫業、一般貨物利用運送業

従業員数：1300 名 (パートタイマー含む)

倉庫物件の問合せ先：042-325-8800 (営業推進室 イケジ)



外観パース_南側圧縮